

せたがや 女性防災コーディネーター ＜3期生＞養成講座

世田谷区には、性別、年齢、障害の有無、国籍などが異なる多様な方々が暮らしています。災害発生時、避難所には乳幼児を抱えた母親や妊娠中の女性、介護の必要な高齢者、障害者などさまざまな方が滞在することになります。そこで、避難所運営をはじめ、平常時に地域の防災を考える上でも不可欠なのが、多様性を認め合う視点です。

世田谷区では、昨年度に続いて、町会・自治会など地域の活動に取り組んでいる方たちを対象に、多様性を認め合う視点をもつ女性防災コーディネーターの養成を行います。ぜひご参加ください。

養成講座をすべて終了した方については女性防災コーディネーターとして区が認定し、講座終了後は、地域啓発研修（HUG 講座※裏面参照）等のファシリテーターをお願いすることになります。

- ◆講座日時 2025年11月8日、11月29日、12月13日、
2026年1月17日、2月7日 ※毎回、土曜日10:00~12:30
- ◆講座内容 裏面参照
- ◆対象 区内在住で、町会・自治会などの地域の活動に取り組んでおり、
防災に関心のある女性、かつ全回出席できる方
- ◆定員 30名程度
- ◆参加費 無料
- ◆保育 5か月～就学前まで（要予約）。希望者は申込書にご記入ください。
- ◆会場 世田谷区立男女共同参画センターらぷらす
- ◆申込み 受講申込書（裏面）を記載の上、管轄のまちづくりセンター宛に
ご提出ください。
- ◆申込み締切 2025年8月29日（金） 養成講座・保育とも。
※受講決定者には9月19日（金）までにご連絡します。
- ◆会場・問合せ 世田谷区立男女共同参画センターらぷらす 担当：柴田、阪口
（住所：世田谷区太子堂1-12-40 グレート王寿3F）
TEL：03-6450-8510

■ 受講申込書 ※は必須項目です

フリガナ ※氏名			保育 有 ・ 無 (子の年齢)
※住所	〒 ()		
連絡先	※携帯電話		
	※E-mail		
所属	団体名	役職等	
受講理由・ 学びたい ことなど			

■ プログラム (予定)

月日	研修内容	講師
【第1回】 2025年 11月8日(土)	§ オリエンテーション § 災害対応における多様性・男女共同参画の視点を学ぶ § 世田谷区の災害対策について	世田谷区立男女共同参画センターらぷらす 内閣府男女共同参画局総務課 世田谷区危機管理部災害対策課
【第2回】 2025年 11月29日(土)	§ アサーティブ・コミュニケーション※ ～避難所運営に関わる様々な人への伝え方～ § 2025年度地域啓発研修の実際	NPO 法人アサーティブジャパン 牛島 のりこ さん 世田谷区立男女共同参画センターらぷらす
【第3回】 2025年 12月13日(土)	§ 世田谷版 HUG (避難所運営のための 図上訓練) を体験してみる	せたがや JBC 共同代表 柴田 真希 さん (協力: せたがや JBC 有志)
【第4回】 2026年 1月17日(土)	§ 世田谷区の避難所運営について § ワークショップにおけるファシリテーションスキル～HUG を使った実践演習～	世田谷区危機管理部災害対策課 せたがや JBC 共同代表 柴田 真希 さん
【第5回】 2026年 2月7日(土)	§ 女性防災コーディネーターとして 今後の活動を考える § 認定証授与	せたがや JBC 共同代表 土井 真知 さん 世田谷区危機管理部災害対策課

※ 「HUG」とは、避難所の「H」、運営の「U」、ゲームの「G」、それぞれの頭文字をとって、「ハグ」と呼び、避難所運営ゲームのこと。避難者の年齢、性別、国籍等の事情が書かれたカードを避難所に見立てた平面図に適切に配置したり、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応するかを模擬体験します。

※ 「アサーティブ」とは、自分の気持ちや意見を、相手の気持ちも尊重しながら、誠実に、率直に、そして対等に表現すること。(出典:アサーティブジャパン HP)